

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県栄警察署協議会
日 時	令和5年7月25日（火）午前9時30分から午前11時30分までの間
場 所	神奈川県栄警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 友谷拓美、森克巳、内田勅顯、中村友彦、伏見和久、山田祐介 乙川利恵子 計7人</p> <p>2 警察署側 署長 有馬美奈子、調査官 難波和央、生活安全課長 島藤有謙 地域課長 高瀬守、刑事課長 立山英輝、交通課長 柴田伸一 警備課長 夏井慎太郎 計7人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申に対する措置結果の説明
	<p>1 諮問 特殊詐欺被害防止に向けた啓発活動の促進について</p> <p>2 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政機関と連携した還付金詐欺被害防止の広報活動を実施する。 ・ 迷惑電話防止機能付き機器の設定の仕方が分からない高齢者もいるので、設置について説明してほしい。 ・ 高齢者支援施設に対し、特殊詐欺被害防止のチラシなどを配布するように協力を求める。 ・ ツイッターを利用した特殊詐欺被害防止の広報啓発活動を推進する。 ・ 巡回連絡時に一人暮らしの高齢者を把握した際は、チラシなどを配布し特殊詐欺についての広報活動を実施してほしい。 ・ パトロールする際に子どもの声を録音した特殊詐欺被害防止のテープを流してはどうか。 ・ スーパーなど生活必需品を買いに来る高齢者に対し、特殊詐欺被害防止のチラシを配布してはどうか。 ・ チラシ作成の際は、高齢者に分かりやすいように構図をシンプルにして、印象に残りやすいようにしてはどうか。 ・ 防犯講話を実施する際に寸劇をしたり、被害に遭った際の犯人との実際の通話のやりとりを公開してはどうか。 <p>3 措置結果の説明</p> <p>(1) 行政機関と連携した広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広く区民に周知してもらうために、行政機関の協力のもと、行政機関に設置しているデジタルサイネージに特殊詐欺被害防止の動画

を掲示予定。

- ・ 広報よこはま7月号の栄区版に特殊詐欺に関する特集を掲載した。

(2) 迷惑電話防止機能付き機器

問合せを受けた際は、マニュアルを示しながら対応した。

(3) 高齢者支援施設に対する働きかけ

- ・ 3箇所の地域ケアプラザに対し、特殊詐欺被害防止防犯講話を実施した。
- ・ その他の地域ケアプラザに配布用チラシを設置した。

(4) ツイッターを利用した広報活動

ツイッターで特殊詐欺に関する情報発信を実施した。

(5) チラシを活用した広報啓発活動

- ・ 地域課では、巡回連絡の際に高齢宅に被害防止のチラシを配布し、防犯指導を実施している。
- ・ 商業施設の協力のもと、店舗休憩スペースに被害防止のチラシを配布し、防犯指導を実施している。
- ・ 新たに栄警察署独自の特殊詐欺のポスターを作成し、今後医療機関を中心に掲示する予定である。

諮問

災害対策について

答申

- 引き続き関係機関と情報共有を図り、連携した災害訓練を実施してほしい。
- 災害発生を想定した訓練として、信号機操作や滅灯時の手信号など署員全員ができるよう教養や訓練を実施してほしい。
- 災害発生時における警察の役割を、区民に対し可視化してはどうか。
- テロ訓練の実施状況など、実際に区民に見せるために周知してはどうか。
- 災害発生時の治安維持のため、パトロールしてほしい。

業務説明

令和5年4月から6月までの業務推進結果及び同年7月から9月までの業務推進重点についての説明を行った。